



## 品質・環境・安全衛生方針

### 基本理念

岡谷電機産業グループでは、市場ニーズ把握による製品企画から、生産、販売、サービスに至るまで、一連のマネジメントシステムを充実させ、これらの的確な運営によってお客様に満足・感動を提供する。

その実現に向けて、「環境にやさしく、最も適切な時期に、最も経済的に、常に安定した品質の製品を」誠意をもってお客様に提供し続ける。また、お客様からの環境要求事項や環境法規制を順守し、環境にやさしい製品を、誠意をもって供給することにより、地球環境との共生を図り、次世代に住み良い地球と豊かな社会の実現を目指す。労働安全衛生面では、社員の安全衛生面の改善、安全で安心な働き甲斐のある職場づくりを実施し、実現のためのスパイラルを廻す。

これらを実施することによって、お客様に安心を提供し、当社の存在価値を高め、結果「OKAYA ブランド」の向上することにより、お客様からの信頼を得る。

### 行動指針

#### スローガン:「顧客価値創造によるカスタマー・トラストの実現へ」

#### サブスローガン:「出来るか出来ないかを検討するのではなく、どのようにやれば出来るかの方策を考え実現できる行動をとる」

全社員は、お客様の立場に成り代わって「こうして欲しい」、「こんなことが出来たら」というようなお客様の顕在ニーズ&ウォンツやお客様が思いもつかなかったが実は前から「こう出来たらよいのに」といった潜在ニーズを少しでも掘り起こし、実現し、お客様に感動して頂く活動を徹底する。お客様と価値を共有し、期待を超える製品・サービスを提供していくことにより、お客様に継続的に満足と感動を提供する。また、社員の安全と健康、働きやすい職場の維持に向け、安全衛生の改善に継続的に取り組んでいく

各拠点においては、地域・提供する製品・自社技術の特徴及びお客様の要求事項を的確に捉え、基本理念に則した環境保全・安全衛生活動を推進する。また、環境負荷物質の適切な管理と低減に向けて、以下の取り組みを徹底する。

##### 1. 社内規程等の順守を通じた改善

ISO 規格に適合した社内規程に則った活動を徹底するとともに、環境活動においては技術面や経済的側面とのバランスもとりながら、特別視した活動ではなく日常の継続的な活動の中から改善点を見つけいく。

##### 2. 製品開発における環境保全・安全衛生への取り組み

環境負荷の少ない材料使用、製造工程における安全衛生、環境負荷の少ない流通等の各段階における環境負荷の軽減や事故のない、安全に配慮した、環境にやさしい製品を開発する。

##### 3. 環境・安全衛生関連法規の順守

各地、各国の環境に関する法規制および安全衛生に関する法規制を順守すると共に、関連する団体の環境・安全衛生への配慮事項を尊重し、積極的に情報公開を行う。

##### 4. 事業活動における環境負荷の軽減削減の推進

環境活動を幅広く捉え、事業活動における無駄を削減することは、“経費を削減する”ことにも繋がり、結果環境活動を推進することに繋がる。3R[Reduce (リデュース) 廃棄物の発生抑制、Reuse (リユース) 再使用、Recycle (リサイクル) 再資源化]を基本とする。

##### 5. 環境保全、安全衛生活動の継続的な推進

環境目標、安全衛生目標を定期的に見直すと共に、実施プログラム結果の記録等で継続的な向上を図り、環境負荷の低減と汚染の予防、事故撲滅に努める。その結果は、「内部監査」を実施し継続的に監視していく。

##### 6. 全社員並びに関係者への周知

環境・安全衛生教育や社内広報活動等を通じ、全社員に対し方針の理解と環境・安全衛生意識の向上を図ると共に、パートナー（供給者、顧客）にも方針の理解と協力を要請する。

以上を全社員が推進することによって、お客様からの信頼を獲得するとともに OKAYA の持続的成長に繋げていく。

2021年 4月 1日

岡谷電機産業（株）代表取締役 社長

山田尚人